

大容量で最高のパフォーマンスを誇る、業界標準のLTOテープドライブ！



内蔵型 LTO9/8/7ドライブ



外置型 LTO8ドライブ



Up to 45TB Capacity (Comp)

Up to 750MB/s Transfer (Comp)

LTO 9/8/7 LTFS Support

LTO Ultriumテクノロジーは、ミッドレンジテープドライブにおいて、現在の業界標準規格となっています。また、LTO Ultrium規格は、将来に渡ってロードマップが整備されており、ドライブは高い信頼性を持っています。最新のLTO-9ドライブでは、45TBの大容量と2.7TB/hr(圧縮時)/1TB/hr(非圧縮時)の高速転送を実現しました。さらに、LTO9/8/7ではLTFSフォーマットをサポートしHDDのように大容量リムーバブル媒体として利用可能です。

大容量

1つのカートリッジで最大45TB※1のデータ保存が可能です。(※1 LTO-9圧縮時)

ハイパフォーマンス

最大2.7TB/hrの転送レートで、バックアップやリストアの時間を飛躍的に短縮することが出来ます。

インターフェースは、SAS 12GbとFC 8Gbの2種類。

長期保存性

LTOカートリッジは、貴重なデータを最大30年間保存することが出来ます。

高信頼性

250,000時間のMTBFと、高いデータ信頼性を実現。(100%デューティーサイクル)

システムに合わせた3モデル

シングルドライブ(外付/内蔵型)、あるいは2ドライブ収納可能なエンクロージャモデルをラインナップしていますので、用途により選択頂けます。

各種バックアップソフトウェアに対応

各種バックアップソフトウェアに対応しています。

OS/システムごとイメージバックアップ/リストア可能な、ディザスタ・リカバリ対応バックアップソフトウェア「Active Image Protector」にも対応しています。

Ultrium LTO9/8/7 シングルドライブ

主な仕様

Ultrium9

Ultrium8

Ultrium7

項目／製品名	ALTO9HH (外置型) ALTO9HHi(内蔵型)	ALTO8HH (外置型) ALTO8HHi(内蔵型)	ALTO7HH(外置型) ALTO7HHi(内蔵型)
規 格	LTO Ultrium9	LTO Ultrium8	LTO Ultrium37
下位互換	Write:LTO9,LTO8 Read:LTO9,LTO8	Write:LTO8,LTO7 Read:LTO8,LTO7	Write:LTO7,LTO6 Read:LTO7,LTO6,LTO5
LTFS	Yes(4partition)		
WORMサポート	Yes		
バッファサイズ	1,024MB		
記憶容量※1	45/18TB (圧縮/非圧縮)	30/12TB(圧縮/非圧縮)	15/6TB(圧縮/非圧縮)
データ転送速度(秒)	750MB・300MB/s(圧縮/非圧縮)		
データ転送速度(時間)	2.7・1TB/hr(圧縮/非圧縮)		
インタフェース	12Gb SAS・8Gb FC	6Gb SAS・8GB FC	
ホストコネクタ	External : SFF-8644 Internal : SFF-8482 8Gb FC : SFP multimode(shotWave850nm)LC	External : SFF-8088 Internal : SFF-8482 8 Gb FC : LC ShortWave Optical	
電源	AC90V～AC260V : DC +5V,DC +12V		
消費電力	最大42W		
外形寸法(外置型)	58.4H x 213.4W x 332.7Dmm		
(内蔵型)	43.2H x 147.3W x 210.8Dmm		
重量(外置/内蔵)	4.3kg/1.7kg		
温度条件(動作時)	15°C～35°C	10°C～38°C	
温度条件(保存時)	-5°C～65°C		
相対湿度	20～80%(動作時):結露無き事		
MTBF値	250,000h : 100% デューティサイクル		
安全規格	CSA Certification to C22.2, No.60956(cCSAus), TUV EN60950), CE Declaration of Comformity, FCC 47 CFR Parts 15, NOM, VCCI, C-TICS, RRL, BSMI, GOSH CB Certificate and Report(IEC 60950)		

※ 圧縮率:2.5:1 ※ 外置型:SAS I/Fのみ 内蔵型SAS/FC I/F

LTFS(Linear Tape File System)

LTFSフォーマットは、LTO5から採用されたLTOテープの為にファイルシステムです。これにより、OSから直接データのライト/リードが出来るようになりました。テープをドライブへマウントするとディスクと同じようにOSから認識でき、ドラッグ&ドロップで簡単にファイルのライト/リードが行えます。

LTFSは、パーティションをINDEX部(ファイル情報)とデータ部の2つに分割し、あたかもディスクと同じようにランダムアクセスを可能としています。

テープ媒体は通常専用ソフトウェアがないと読み書きができないことが不便なところでしたがLTFSにより大容量リムーバブル媒体として利用可能です。